

家庭教育のチカラ 第3号



令和4年度筑西市家庭教育だより

令和4年9月1日発行

2年ぶりに新型コロナウイルス感染症による行動制限の無い夏となりました。長い休みでしたが、幸いなことに筑西市内の学校においては大きな事故も無く学校が始まりました。9月～12月にかけては、運動会や文化祭等たくさんの行事が楽しみな時期です。それぞれが楽しんで参加し、良い思い出をつくってほしいですね。

9月1日は、防災の日 ～災害への備え『家族のマイ・タイムライン』を作ろう～

今年の夏は例年以上の酷暑や度重なる豪雨など、心配事も多かったのではないのでしょうか？豪雨に関しては、全国各地で線状降水帯が発生し、洪水などの大きな水害が被害をもたらしました。9月に入り、これからも台風の発生や接近も多いと思われます。防災の日を機に、備蓄食料や防災グッズの準備・確認と合わせて家庭の防災について話し合う機会をつくりましょう。

災害にみまわれたときに、『どのように行動するのか？』『どこに避難するのか？』を具体的に考えておくことは極めて重要です。緊急時にとる行動をあらかじめ決めて計画しておくことをマイ・タイムライン（個人防災行動計画）といいます。家族で確認し合うことで、災害からお互いの命を守る行動ができるよう備えておきましょう。



マイ・タイムラインで確認したいこと

1. 居住地等にどのような脅威があるのか？
2. 脅威に対して、どのような避難行動をとれば良いか？
3. どのタイミングで避難行動をとることが望ましいか？



下館河川事務所 HP

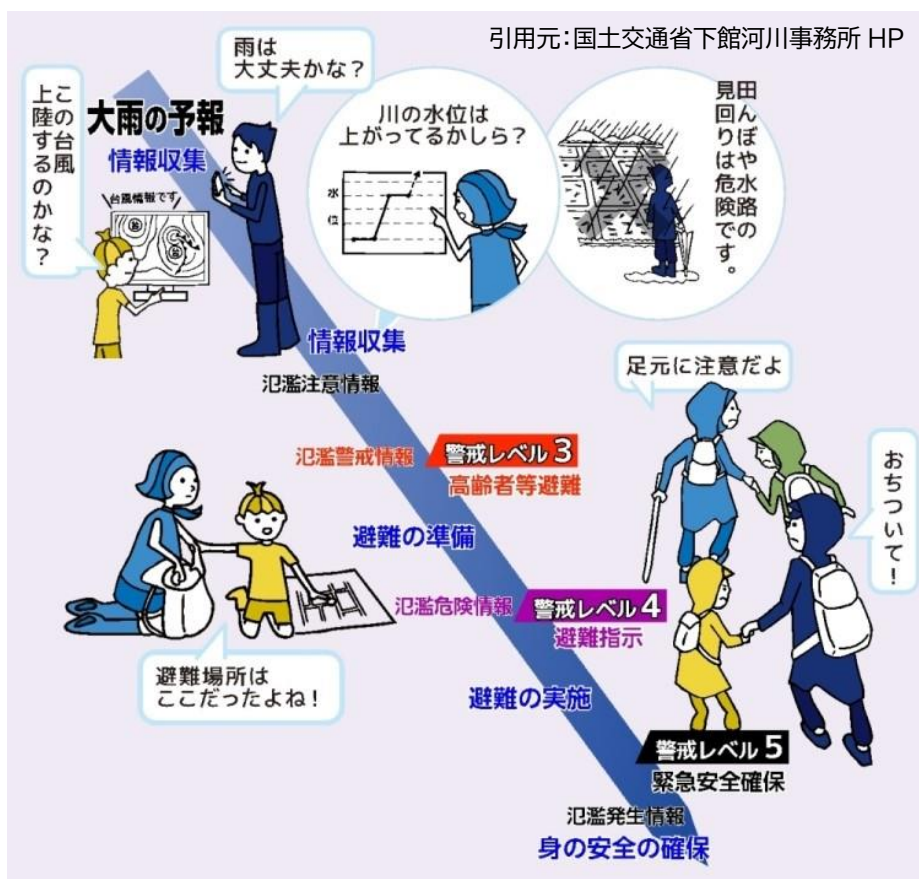


市洪水ハザードマップ

右の図は、台風等の接近や大雨の予報が出た場合の避難の流れです。この状況の変化に合わせて、自分や自分の家族の災害時の行動計画を作成します。実際の災害を想定して、情報収集の方法、避難時の行動や携帯する持ち物、避難するタイミングの判断基準などをより具体的に話し合います。

周辺地域の川の水位などは、茨城県土木部の河川水位情報や下館河川事務所のホームページで確認が可能です。筑西市の避難所及び危険個所の確認には、各地区の洪水ハザードマップをご活用ください。

また、避難時の持ち物の例を次ページに掲載してありますので、保管場所も含めてお互いに確認しましょう。



避難時の持ち物（一例）

飲料水、食料品(カップめん、缶詰、ビスケット、チョコレートなど)
貴重品(預金通帳、印鑑、現金、健康保険証など)
救急用品(ばんそうこう、包帯、消毒液、常備薬など)
ヘルメット、防災ずきん、マスク、軍手
懐中電灯、携帯ラジオ、予備電池、携帯電話の充電器
衣類、下着、毛布、タオル
感染予防に必要なもの(マスク・アルコール消毒液・体温計・スリッパの衛生用品など)



マイ・タイムラインを作成する上で保護者の皆様に合わせて確認してほしいことは、子どもたちが、学校や家庭以外で被災した際の行動を教えておくことです。保護者の携帯電話や家庭や職場の電話番号などの緊急連絡先や、公衆電話や固定電話の使い方などの連絡手段を教えることなどできそうなものから始めましょう。また、非常時には周囲の大人に助けを求めるなど、より安全な行動がとれるようにしておくことも重要です。これを機に家族の皆様で防災についての意識を高め、災害への備えを見直してみてくださいね。〔筑西市広報誌 People 9.1号にも詳しい情報が掲載されています。合わせてお読みください。〕

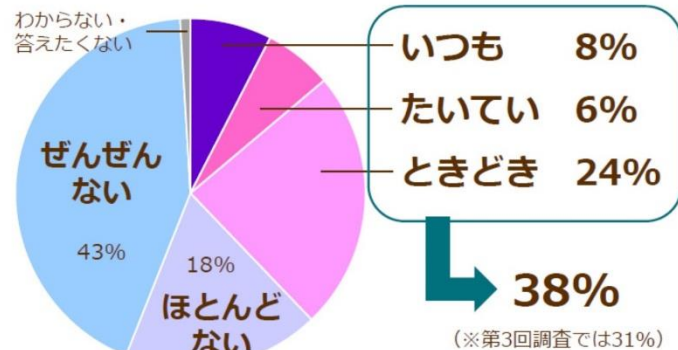
夏休み明け子どもたちの「心のケア」を ～子どもの気持ちが不安定になりやすい時期です～

右の図は、国立成育医療研修センターによる『新型コロナウイルスと子どもへの影響』の調査の中で、令和3年9月中旬から下旬にかけて実施したアンケート結果です。40%近い子どもたちが学校に行きたくないと考え、その内8%は、いつも行きたくないと考えていたようです。

夏休み明けの登校渋りから不登校になるケースや、未成年者の自死が増加するというデータも見受けられることから、子どもたちがストレスを感じ、不安定になりやすい時期であることが分かります。

家庭でも、いつも以上にお子さんの様子を見守ることが大切です。また、いつもと違う行動や言動など、気になるサインが見られた際には、お気軽に学校や教育委員会にご相談ください。

学校に行きたくないことはある？ こどもにききました



令和4年度家庭教育学級合同研修会への御参加ありがとうございました！

8月20日(土)に家庭教育学級合同研修会を開催いたしました。

今回は、『子どもを勇気づけるショートスピーチ』として、菅野昭子様にも子どものやる気を引き出す話し方について講演いただきました。すぐにでも実践できる内容で大変参考になりました。講演会の様子は、YouTubeに限定公開しています。事前申し込みの方、当日参加の方にはURLを配付いたしております。9月末まで公開しておりますので、視聴希望の方は下記にお問い合わせください。

子どもを勇気づけるショートスピーチ
ペップトーク

日本ペップトーク普及協会
認定ファシリテーター
AngeGardien **菅野 昭子**

【お問い合わせ】

筑西市教育委員会生涯学習課 (スピカビル3階)
家庭教育担当 山中・酒井

電話 0296-22-0182
メール shougak@city.chikusei.lg.jp

※筑西市家庭教育だよりは、家庭教育についての情報紙です。本紙に関するご意見・ご質問は上記【お問い合わせ】窓口にご連絡ください。